

「銚ヶ崎に賑わいを！！」 港町銚ヶ崎地区の賑わい創出事業

令和7年度実施分 宮古市提案事業

自由提案型

・ テーマ設定型

実施団体名：銚ヶ崎元気市の会

協働対象部署名：商業振興課

実施日（期間）：2025年4月～2026年3月



解決したい課題（事業のテーマ）

2



■平成29(2017)年10月28日 鯨ヶ崎地区 街びらき
⇒新しい『鯨ヶ崎』地区がスタート！

（一方で）住まいの再建は進まず、空き区画が点在、
草木が生い茂るなど、景観が悪化



鯨ヶ崎は、交易で栄えた「港町宮古」の象徴
新たな賑わいを創出、交流人口の増加を！

事業の内容と成果など

3

①にぎわい創出・交流人口の増加

⇒年3回のイベントを通して、
市内外約7,000名の方が来場。

2025年11月に5周年を迎えた。

関東で活躍するプロパフォーマーにお越しいただいた



事業の内容と成果など

4

①にぎわい創出・交流人口の増加

⇒開催1回にあたり、約30店舗に出店いただいた
今年度は初の試みであるフリーマーケットを開催



②景観維持

⇒清掃活動や除草作業を行い、環境維持を図ることが出来た



※空き地は、イベント当日に駐車場や客席に利用

事業の内容と成果など

6

③地域コミュニティ形成

⇒地域の学校と連携企画

①鍬ヶ崎小学校150周年記念写真展

②宮古一輪車クラブパフォーマンス



事業の内容と成果など

7

アンケートを実施

⇒初の来場者アンケートを実施

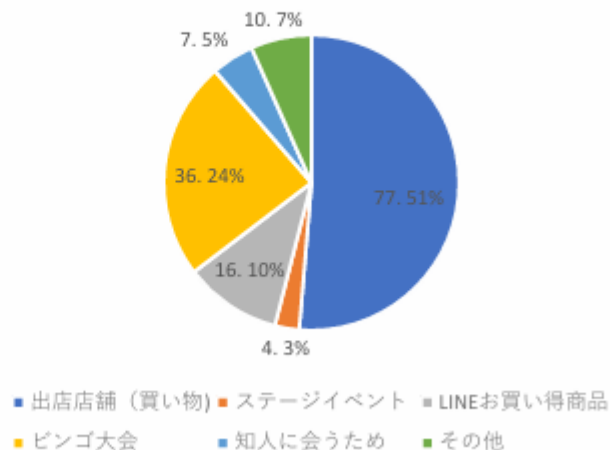
（結果：配布資料）

今後に向けたニーズを確認出来た
引き続き行っていく

Q2.来場の一番の目的は何ですか？

出店店舗（買い物）	77
ステージイベント	4
LINEお買い得商品	16
ビンゴ大会	36
知人に会うため	7
その他	10
合計	150

Q2.来場の一番の目的は？



・収入

科目	予算額	決算額	増減	備考
提案事業予算	1,493,708	1,493,708	0	宮古市委託料
実施主体負担金	480,000	289,090	△190,910	出展者負担金、参加料
合計	1,973,708	1,782,798	△190,910	

・支出

科目	予算額	決算額	増減	備考
謝礼金	400,000	104,000	△296,000	ステージ出演者への謝礼金 (2団体)、ドリンク代（謝礼代替）
消耗品費	125,880	573,470	447,590	設営用備品、草刈用ガソリン等
印刷製本費	450,000	276,089	△173,911	チラシ印刷
役務費	533,400	202,946	△330,454	イベント保険料、チラシ配送費等
委託費	285,000	477,800	192,800	警備、PA委託等
一般管理費	179,428	148,493	△30,935	上記事業費の10%
合計	1,973,708	1,782,798	△190,910	

【 鯨ヶ崎元気市の会 】

- ・「市」の運営(地区との調整、企画、広報、申込受付、写真展の企画)
- ・景観維持活動(清掃活動、除草作業活動)



【 宮古市 】

- ・市の開催準備、開催協力
- ・市の周知、広報の協力
- ・写真展開催に係る情報収集

【 鯨ヶ崎地区自治連合会 】

- ・景観維持への協力

【 宮古市立鯨ヶ崎小学校 】

- ・活動の場
- ・「市」のイラスト展示・写真提供

今後の展望について

10

- ・2026年度も**年3回実施**する。
 - ・令和8年度も「宮古市提案事業」に採択され、市と協働で元気市を実施。
 - ・提案事業の見直しにより**当事業継続可能年限は令和8年度**となり、最後の年となる。自走に向けて開催回数、開催規模などあるべき開催形態を市、周辺住民、事業者と協議しながら、具体的な計画を策定していく。
 - ・近隣の学校を巻き込んだ企画を多数実施することができた。また、市内に範囲が広がられた。今後も市の賑わいづくりへの貢献も強化していく。
 - ・出店者からの運営協力金を徴収し運営費に充てる(令和7年度と同額)。
- | | | | |
|--------|-------|----|----------|
| 協力金の想定 | 飲食・販売 | 出店 | 4,000円／回 |
| | バザー | | 1,000円／回 |